

広報


まつざき

2007
(平成19年)

2

No.513

祝第59回松崎町成人式



1月7日(日) 成人式

祝 松崎町成人式

はたちの門出

94人が大人の仲間入り

一月七日(日)、第五十九回松崎町成人式が、環境センター文化ホールで開催されました。

今年新たに大人の仲間入りをした松崎町の新成人は九十四人(男五十二人、女四十二人)、うち、七十七人が出席しました。

式は「式典」と「はたち祭」の二部構成で行われ、新成人たちは、関係者に見守られながら社会人としての第一歩を踏み出しました。

深澤町長は式典の中で、「広い視野と豊かな見識を培い、国際社会の中における日本人として能力を発揮してください」と激励しました。

新成人を代表して、佐藤公彦さん(道部)と齋藤南さん(南区)が、「松崎町民として生まれ育った誇りを持ち、未

来へ向かって自分たちの手で、自分たちの未来を切り開いていきます」と力強く宣誓しました。

はたち祭では、居合の演武やふるさとクイズ、伊豆松崎牛原太鼓ジュニアの皆さんによる和太鼓演奏が行われ新成人をお祝いしました。



宣誓する佐藤さんと齋藤さん



受付は中高生がお手伝い



君が代の伴奏をする山中さん



居合の演武



久しぶりの再会



牛原太鼓の演奏



ふるさとクイズに挑戦

松崎町三つの実践運動

町では、平成13年度から「21世紀松崎町三つの実践運動」をすすめています。町内の小中学生に実践していることを募集しました。今月は『返事』の実践を紹介します。

《 返 事 》

いえの人にこえを
かけられたら、「はい。」とへんじをした。

中川小1年
青木りょう

元気よく明るく返事をする。また、小さな声ではなく大きな声で返事をする。

岩科小6年 村主春菜

先生や親にはもちろん、友達への返事にも「はい。」と言えるようにがんばった。

松崎中2年 石井史佳

「はい。」「なーに。」とへんじをしたよ。早くしたよ。

三浦小3年
鈴木夏実

いやそうにしないで、返事をするときはいつも明るく元気にしている。

松崎中3年
齋藤果重



学校で勉強しているときにさされたら「はい。」と言ってから意見を言う。家でもしっかりやっている。

岩科小4年 渡辺圭子

よばれたらへんじをちゃんとすることを気をつけてる。

松崎小3年
菊地あんな

名前を呼ばれたらその人の方を見て大きな声で返事をする。

岩科小5年
稲葉ゆい

いやなかおをしないようにやさしくにこにこへんじをした。

岩科小2年
山本大樹

なるべくはっきりと返事をするように気をつけている。

松崎小5年
石田夢華

相手の顔を見ながらはっきりと大きな声で返事をします。

中川小5年
船津可帆

返事ははっきりしているほうが気持ちよいので、なるべく明るくしようと心がけている。

松崎中2年
近持美咲

授業中の返事できるだけ大きく、はきはき言うようにしている。

松崎中1年
鈴木ゆきな

「うん。」とかわないで「はい。」としっかり言うように気をつけている。

松崎小6年
鴻野紗希

小さな声で返事をしないように、なるべく大きな声で返事をしています。

松崎小6年
土屋恋菜

みんながいやな気分にならないように、気持ちのいいへんじを心がけた。

岩科小3年
山本みなみ

しっかり返事をする、自分も相手もとても気分が良くなる。

中川小6年
松本有希

返事は3つのどっせん運動で一番気をつけています。家の人でもそうでない人でも気をつけて返事をしています。言葉づかひも気をつけています。

中川小5年
松本智哉

「何か言われたことに対してしっかり返事をしなくてはいけない。」と教わり、心がけてきたつもりです。けれど、できていたのはわかりません。これからは自分の中でOKがでるくらいにはっきりと返事をします。

松崎中3年 澤田果歩

呼ばれたら、すぐに「はい。」といったよ。

三浦小3年
高橋育海

「しずおか子育て優待カード」

★全県で導入が進んでいる「しずおか子育て優待カード」
事業を松崎町でも4月1日を目途にスタートします！

地域全体で 子育てを応援

静岡県と松崎町では、
①子育て家庭を地域、企業、行政が一体となって支援する気運を高める。
②子育ての孤独感をなくし、子育て家庭が安心できる環境を作る。
③子どもと保護者との触れ合いを深める機会を提供する。三項目の実現を目指し、「しずおか子育て優待カード」事業を行います。

この事業では、町内の十八歳未満の子どもを持つ保護者と妊娠中の方に下のような専用カードを配布します。（全県で約四十万世帯、松崎町は約六百五十世帯）子どもを同伴した保護者や妊娠中の方が、カードを協賛店で提示するとお店が独自に決めた特典を受けることができます。

地域ぐるみで子どもを育てる家庭を支援しましょう！



カードの配布は？

①十八歳未満の子どもがいる世帯
世帯主あてに、四月一日までに配布します。届かない世帯の方は、健康福祉課までお問い合わせください。
②妊娠中の方
「母子健康手帳」を渡す時に配布します。
③配布枚数
対象となる世帯に一枚
④有効期限
平成二十二年三月三十一日



どのお店で 使えるの？

「子育て優待カード」は、県内の同事業を行っている市町の協賛店で使うことができます。協賛店には、左のステッカーが掲示されています。



協賛店・施設を 募集しています

子育てをする方が買い物や飲食などをする際に、特典・優待をしていただける協賛店・施設を募集しています。「地域ぐるみの子育て支援」に、ぜひ、ご協力をお願いいたします。

☆申込方法

役場健康福祉課、松崎町商工会、松崎町観光協会にある申込用紙に必要事項を記入して、健康福祉課までお送りください。（ファックス可）

町内の協賛店については、

カードと併せて配布する協賛店一覧表を、県内他市町については、県のホームページをご覧ください。携帯電話からもご覧いただけます。（カードのQRコードをカメラ付きの携帯電話で撮影すると、専用サイトを簡単に検索できます。）

☆特典の例

「毎月〇日はポイント二倍」「毎月〇日は〇%引き」「小学生以下のお子様にごドリンク一杯無料サービス」など

問合せ

健康福祉課 電話 (42) 3966
松崎町ホームページ
<http://www.town.matsuzaki.shizuoka.jp/>
静岡県ホームページ
<http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-07/>
静岡県公式モバイルサイト
<http://www.pref.shizuoka.jp/m/>

平成17年度 バランスシートを公表します

バランスシートは、町の普通会計について資産形成とそのための財政負担の状況を把握し、資産と負債のストック情報を明らかにすることを目的に作成しています。

| 勘定科目 | 残高 | 町民一人 当たり残高 | 勘定科目 | 残高 | 町民一人 当たり残高 |
|---------------|--------------------|---------------|-----------------|--------------------|---------------|
| 【資産の部】 | | | 【負債の部】 | | |
| 1. 有形固定資産 | 129億4,339万円 | 152万円 | 1. 固定負債 | | |
| 2. 投資等 | | | 地方債 | 34億8,043万円 | 41万円 |
| 投資及び出資金 | 4,756万円 | 0.6万円 | 退職給与引当金 | 7億1,046万円 | 8万円 |
| 貸付金 | 1,168万円 | 0.1万円 | 固定負債合計 | 41億9,089万円 | 49万円 |
| 特定目的基金等 | 8億3,906万円 | 10万円 | 2. 流動負債 | | |
| 投資合計 | 8億9,830万円 | 11万円 | 翌年度償還予定額 | 3億8,779万円 | 5万円 |
| 3. 流動資産 | | | 流動負債合計 | 3億8,779万円 | 5万円 |
| 現金・預金 | 9億1,378万円 | 11万円 | 負債合計 | 45億7,868万円 | 54万円 |
| 未収金 | 9,646万円 | 1万円 | 【正味資産の部】 | | |
| 流動資産合計 | 10億1,024万円 | 12万円 | 1. 国庫支出金 | 19億6,978万円 | 23万円 |
| | | | 2. 県支出金 | 21億7,462万円 | 26万円 |
| | | | 3. 一般財源 | 61億2,885万円 | 72万円 |
| | | | 正味資産合計 | 102億7,325万円 | 121万円 |
| 資産合計 | 148億5,193万円 | 175万円 | 負債＋正味資産 | 148億5,193万円 | 175万円 |

※人口：平成18年3月31日現在 8,492人

用語の説明

◎有形固定資産

地方自治体の経営資源として用いられる有形である資産（建物・土地・車・建物等）

◎投資等

財団法人等への出資（投資）、直接外部に対する貸付（奨学金等）、条例の定めにより特定の目的のために資金を積み立てるもの（基金）

◎流動資産

比較的短期間に現金化される資産（預金や歳計現金など）

◎固定負債

資金調達のための借金（地方債）、職員が全員退職した場合の退職金

◎流動負債

翌年度に償還しなければならない地方債の元金総額等

◎正味資産

資産と負債の差額で、次の世代に引き継ぐ資産

町民1人当たりのバランスシートを松崎太郎さん一家（4人家族）にたとえると

太郎さんが昭和44年度から平成17年度までの37年間で形成した資産残高は、700万円です。その内訳は、土地や住宅の財産（有形固定資産）は、608万円あり、目的が決まっている預金や知人への貸付（投資等）が44万円、手持ちの現金や普通預金（流動資産）が48万円あります。

一方、太郎さんが、700万円の資産を形成するための借金（固定負債・流動負債）が216万円残っており、資産を形成するために親から受けた援助（国・県支出金）が196万円、自己資金（一般財源）が288万円です。

松崎町消防団出初式

防災の誓い
新たに！

表彰

(抜粋・敬称略)

静岡県消防協会会長表彰

特別功労章

二十年勤続功労章

- 三一二 班 長 船津逸夫
- 六一一 副団長 齋藤惣吉
- 六一二 団員 高橋和彦

功労章

十五年勤続功労章

- 本部部长 小木曾達也
- 一分団長 玉井直樹
- 一一一 団員 高橋紀明
- 二分団長 永谷 茂
- 四一二 班 長 新田雅彦
- 五一三 班 長 糸川成人
- 五二四 班 長 加賀延明



一月四日(木)、新春恒例の松崎町消防団出初式が松崎小学校グラウンドで行われ、団員二百二十人が新年の防災を誓いました。

式典では、優良消防団員として四十八人が表彰されるとともに、規律正しい訓練の様子が披露されました。

式典終了後、団員と消防車両十九台による町内パレードと新島橋付近では一斉放水が行われました。

松崎文芸

短歌

海沿ひの吾が住み馴れし此の家に

終つひの日のこと考へて居る

坂倉のぶ

畳には箒が似合ふ窓あけて

茶がらをまきてゆつくりと掃く

中村宣子

まだ少年と思ひてゐしにたくましさの

とみに出で来てまぶしくも見ゆ

平馬文枝

上弦の月は心ゆくまですみ渡り

九十四歳の心を照らしてくるる

笹本藤子

それぞれに思ひを抱きてくる人ら

静かな墓所も賑はひてゐる

高橋浪子

峠路を下りてくれば稲刈りの

むせ返るほどに薫の香のする

山本しづ子

口数の少き姉の遺歌集を読みつつ涙す

午前二時まで

船津きく

まちのびろいっす

ポンカン品評会 ポンカンまつり

松崎町農業振興会主催による第十八回ポンカン品評会・ポンカンまつりが一月十六・十七日の両日、環境センターで行われました。

品評会には、町内の生産農家から三十七点のポンカンが出品され、糖度や形状、着色などを審査しました。主な結果は次のとおりです。
金賞 清水禎治(桜田)
銀賞 和泉和作(小杉原・船津 明船田)



弓まつり

一月十九日(金)、江奈の舟寄神社で弓まつりが行われました。

江戸時代、この地区には掛川藩の陣屋が置かれており、そこに集まる足軽たちの弓の修練がいつのころからか神事と結びつき継承されたものと伝えられています。

神事の後には、町内外の弓愛好家約五十人が参加し射会が行われました。



松崎シネマ フェスティバル

松崎町で撮影された映画を上映し、映像を通じて松崎町を再発見しようと、一月二十・二十一日の両日、環境センターで松崎シネマフェスティバルが開催されました。

二日間で「バーバー吉野」、「新しい風」、「つぐみ」の三本が上映され、初日には、バーバー吉野の荻上直子監督が登場しトークショーが行われました。



どんど(どんどん) 焼きに思う。

正月十四日の行事「どんど焼き」が、町内各所で行われた。

岩科、中川、桜田、伏倉、宮内、道部地区では、斉の神、オンベと言って、竹を主柱にしてお飾りをくくりつけて作っている。かつては、町中でも砂浜にお飾りを山積みに行われていた。この行事は、小正月の行事として全国的なものがある。

私の記憶と若い人たちの認識が違っていた。それは柳団子についてである。若い人たちは柳団子をどんど焼きの火で焼いて食べると言う。海辺と山地とは少し風習が違うが、海辺では、どんど焼きの朝、お飾り類と共に柳の小枝をゴザに包んで持って行き、小枝を海で清めて家に持ち帰り、

正月飾りのとれた神棚と玄関に飾ったものです。昔を思い出しながら、どんど焼きや正月の風習について若い人たちと語り合いました。地域での風習は、どれも正しいとは言えなくても、こういった風習は伝えていかなければならないと思っただ次第です。

松崎町長

深澤 進

町長室からこんにちは ⑥2



21世紀 松崎町三つの実践運動「あいさつ・返事・後しまつ」

町の人口と世帯

(平成18年12月31日現在)
()内は前月比

| | | |
|-----|--------|--------|
| 総人口 | 8,438人 | (-16人) |
| 男 | 4,024人 | (-9人) |
| 女 | 4,414人 | (-7人) |
| 世帯数 | 3,161戸 | (-8戸) |
| 転入 | 13人 | 転出 17人 |
| 出生 | 4人 | 死亡 16人 |

町の交通事故

平成18年12月31日現在
()内は前年対比

| | | |
|------|------|------|
| 人身事故 | 38件 | (-5) |
| 物損事故 | 118件 | (-5) |
| 死者 | 0人 | (±0) |
| 傷者 | 51人 | (-9) |

おくやみ申し上げます(死亡)

| 地区 | 氏名 | 年齢 | 届出人 |
|-----|--------|----|------|
| 南区 | 森 平三郎 | 83 | 勝 実 |
| 峰 | 山本 頼男 | 88 | 知左子 |
| 池代 | 平川 多喜男 | 90 | 昭 博 |
| 江奈1 | 田 所 勉 | 64 | 寿 |
| 宮内 | 塚本 かく江 | 60 | 俊 郎 |
| 石部 | 高 橋 つる | 94 | 靖 |
| 八木山 | 加賀 千代子 | 78 | 主 |
| 南郷 | 関 かよ | 89 | 昶 |
| 船田 | 船 津 仁 | 89 | 誠 |
| 伏倉 | 藤 池 一男 | 74 | 千花夫 |
| 江奈2 | 松 江 辰也 | 63 | ヨシエ |
| 西区 | 近藤 孝四郎 | 82 | 知 己 |
| 金沢 | 渡 邊 幸平 | 81 | 山本きさ |

戸籍だより (12月分)

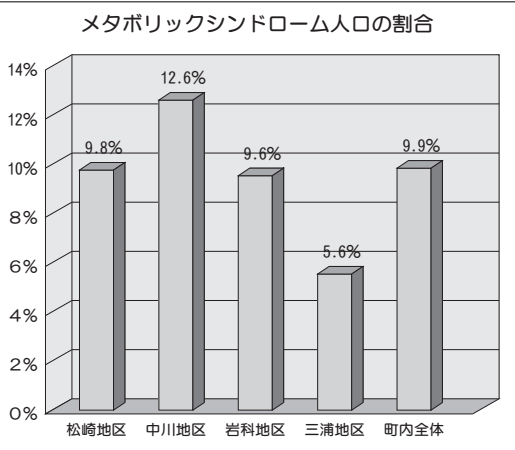
おめでとうございます(出生)

| 地区 | 氏名 | 性別 | 保護者 |
|----|--------|----|---------|
| 道部 | 騎 士 | 男 | 岡 村 篤 |
| 道部 | 真 有 人 | 男 | 岡 村 一 郎 |
| 峰輪 | 宥 里 香 | 女 | 鈴 木 清 文 |
| 伏倉 | ハル 陽 海 | 女 | 秋 葉 正 嗣 |

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

保健師だより

松崎町のメタボリックシンドローム人口の割合は (70歳未満)



グラフは、メタボリックシンドロームの人の受診者数に占める割合を表したものです。今年度は、中川地区が12・6%と最も高く、約八人に一人がメタボリックシンドロームです。
内臓脂肪型の肥満に高脂血症、高血圧、高血糖の危険因子が複数重なる動脈硬化の危険性が高まります。普段の食生活に気をつけ、運動習慣を身につけましょう。

姉妹都市通信

帯広市から

年末の十二月二十三・二十四日、帯広の森スピードスケート場で第三十三回全日本スプリントスピードスケート選手権大会が開かれました。帯広は日本では長野県と並ぶスケート王国です。
帯広出身の清水宏保選手は、千原男子で一位、女子では北海道斜里町出身の岡崎朋美選手が同大会九年ぶりの総合優勝を果たしました。

松本市安曇区から

安曇地区の三九郎焼きが一月十三日から十四日にかけて行われました。
小正月の火祭りをこちらの地域では三九郎と呼んでいます。

正月の門松、松飾り、だるまなど子供が集め、神木を円錐あるいは三角柱に組み立てそこに飾り焼きました。

米の粉で作った繭玉を柳の枝に刺して三九郎の火で焼いて食べると、歯やお腹が痛くならない、書き初めを焼くと字が上手になるといわれています。

子供たちが中心になって行うこの行事は今後も継承していきたいものだと思います。



平成18年度 基本健康診査の結果より

広報まつざき

二〇〇七年二月一日発行
通刊 第五一三号

〒410-3366 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
☎(055)421-3963 FAX(055)421-3183

発行 静岡県松崎町
印刷 ㈱文寿堂印刷所

編集 総務課